



各 位



JASDAQ

平成 25 年 11 月 13 日

会 社 名 ルーデン・ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 西岡 孝
(JASDAQ・コード1400)
問合せ先 取締役管理部門管掌兼管理本部長
佐々木 悟
電 話 03-5332-5374

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 25 年 11 月 13 日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 25 年 8 月 13 日に開示した平成 25 年 12 月期（平成 25 年 1 月 1 日～平成 25 年 12 月 31 日）の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 当期の連結業績予想数値の修正（平成 25 年 1 月 1 日～平成 25 年 12 月 31 日）

	連 結 売 上 高	連 結 営 業 利 益	連 結 経 常 利 益	連 結 当 期 純 利 益	1 株 当 たり 連 結 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	2,869	185	182	140	1,430. 59
今回修正予想（B）	2,155	147	145	107	1,094. 53
増 減 額（B－A）	△714	△38	△37	△33	－
増 減 率（％）	△24.9	△20.5	△20.3	△23.5	－
（参考）前期連結実績 （平成 24 年 12 月期）	2,558	177	145	△77	△874. 87

2. 修正の理由

売上高におきましては、ハウスクエア事業においては、密接に関連する新築マンション市場が比較的順調に推移したことや、マンションディベロッパー及び管理会社との取引関係のさらなる強化及び新規法人開拓の強化に注力したことなどにより、順調に推移しておりますが、リフォーム部門において新規現地獲得が想定を下回っております。また、ビル総合管理事業に関しましては、前連結会計年度に引き続き、営業体制の強化及び更なる顧客満足度の向上を図り、受注が比較的順調に推移すると予想しておりますが、総合不動産事業において、景気回復基調による品薄の状況もあり、早期売却可能な新規仕入れに苦戦していることから、上記のように修正することといたしました。

また、利益面におきましては、総合不動産事業における売上減に伴い減少いたしますが、管理部門において、外注費等の見直しを継続して続ける事等で経費の削減を図ることにより、上記のように修正することいたしました。

(注) 上記に記載した予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上